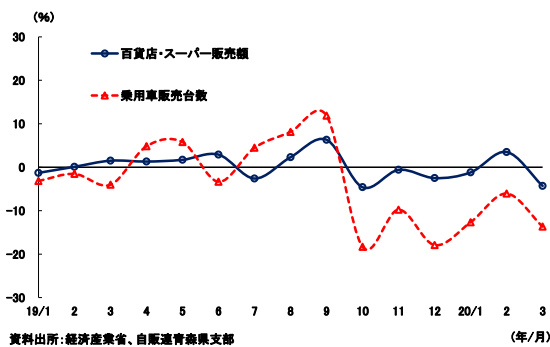


新型コロナウイルス感染拡大の影響により、急激に悪化している

1 個人消費 百貨店・スーパー販売額 乗用車販売台数（前年同月比）

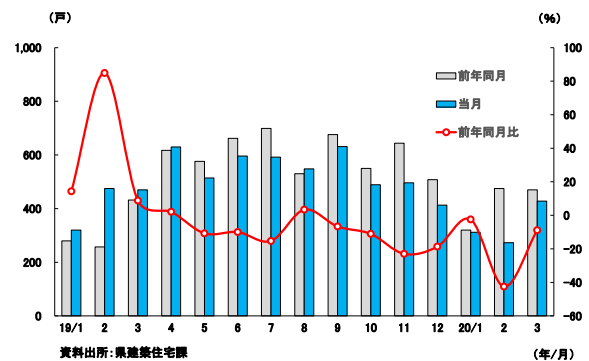
百貨店・スーパー販売額、前年同月比 4.3%減



- ・3月、百貨店・スーパー販売額、前年同月比 4.3%減。百貨店同 17.5%減、スーパー同 0.8%減
- ・3月、乗用車販売、同 13.7%減、6ヵ月連続の減少

2 住宅着工 新設住宅着工戸数

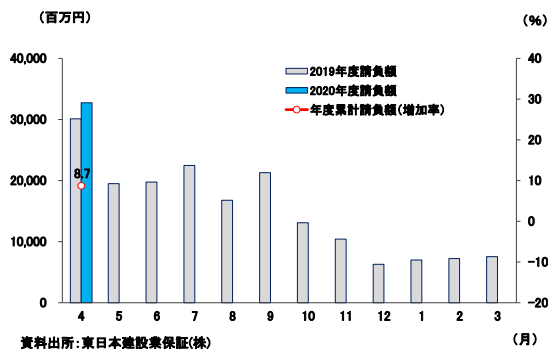
貸家が大幅減、7ヵ月連続マイナス



- ・3月、前年同月比 8.9%減、7ヵ月連続の減少
- ・持家 13.1%増、貸家 54.8%減、分譲 57.5%増
- ・弘前市、八戸市で貸家大幅減

3 公共投資 公共工事請負額

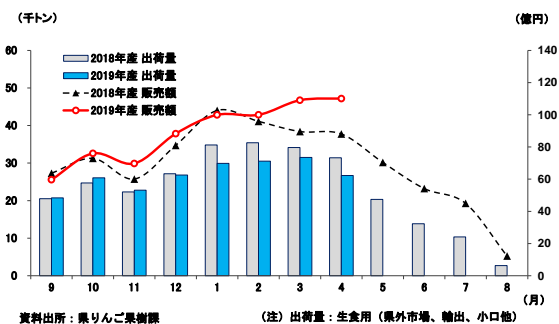
再びプラス



- ・4月、前年同月比 8.9%増、327 億 37 百万円
- ・国、県が増加、市町村は減少

4 一次産業 リンゴ県外市場販売額

大幅な高値で推移

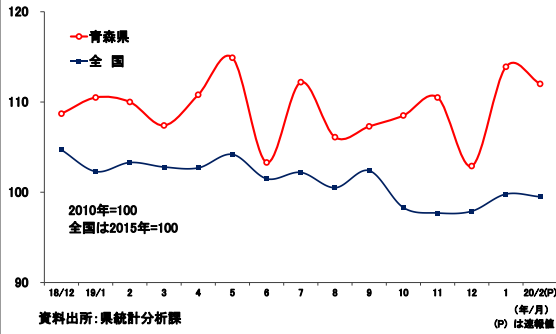


- ・4月、県外市場販売額、前年同月比 25.0%増。出荷量が大幅に少なく、品質も良好なことから、県外市場価格は大幅な高値で推移
- ・産地価格は、入荷量が大幅に少なく、引き合いが強かったことから、大幅な高値となった

5

生産活動 鉱工業生産指数

再びマイナス

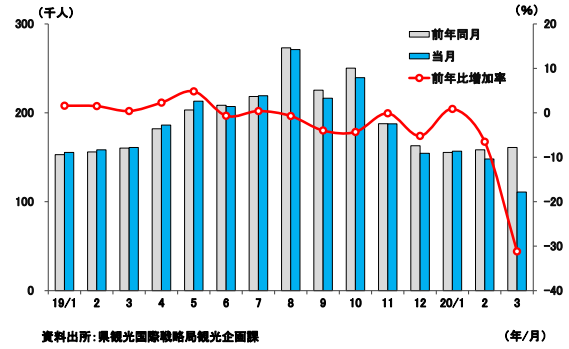


- ・ 2月、前月比1.7%低下の112.0。鉄鋼、食料品が上昇に寄与したものの、生産用機械が大幅に低下し、前年を下回った

6

観光 県内78施設宿泊者数

2ヵ月連続マイナス

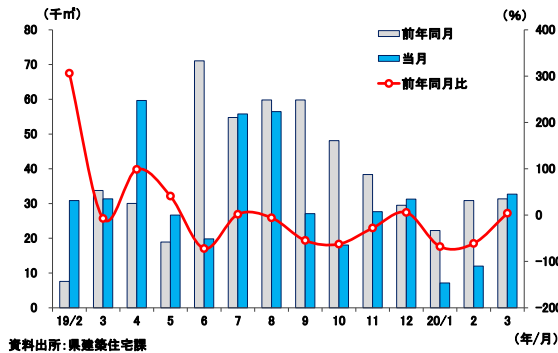


- ・ 3月、宿泊者数、新型コロナの影響から前年同月比31.2%減の11万875人
- ・ 減少割合が最大だったのは青森市で、同42.4%減の1万3,102人

7

設備投資 民間非居住用着工床面積

3ヵ月ぶりプラス

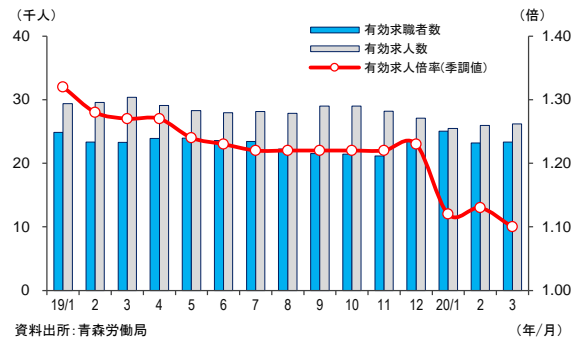


- ・ 3月、建築物着工床面積、3ヵ月ぶりプラス
- ・ 前年同月比4.3%増の3万2,683㎡
- ・ 卸・小売、その他サービスが減少したものの、教育・学習支援が増加した

8

雇用動向 有効求人倍率

1.10倍、前月比0.03ポイント低下



- ・ 3月、有効求人倍率、前月比0.03ポイント低下の1.10倍
- ・ 有効求人人数、前年同月比13.8%減、2万6,199人
- ・ 有効求職者数、同0.1%増の2万3,334人

消費者物価指数 3月、102.3 前月比0.3%下落、前年同月比0.2%上昇

企業倒産 4月、倒産件数7件、負債総額4億5,000万円。前年比6件増、1億9,600万円増

金融動向 3月、県内金融機関残高 預金83ヵ月連続プラス 貸出金10ヵ月ぶりプラス

©2019年10~12月期の県内企業業況調査結果

業況BSI3期ぶりに低下、二桁マイナス ⇒ 前期比19.0ポイント低下の△20.3

(青森銀行経済トピックス No.461より)